

【ハロウィーン】のこと・・・福島町にしがたの2丁目では、ここ数年、「ハロウィーン」



《仮装して、手にお菓子を持つ子供たちに、悪霊は退散！》



《ポストには、かぼちゃやリンゴが》



《飾り付け-梅田良雄様宅》



《カボチャが笑っている》

の行事が行われています。今年は27日の夕方、ちびっ子たち15人が「trick or treat!」と元気よく叫びながら「悪戯か、お菓子か!」と、祭の決まり文句を言いながら、家々を回って歩きました。子供たちの接触が、惹いては地域のコミュニティーをつくり、絆ができるので、とりわけ米国では盛んな行事です。ハロウィーンの仮装をして、お菓子を強請る子供たちを育てることを目指すお祭りにしたいものです。もとは、悪霊を追い払う行事です。例えば、2月の「節分」に豆をまく日本の行事とも繋がるわけで、悪鬼(鬼や妖怪、

貧乏神・疫神など)のつけ入る隙を封じる行事として、皆さんも楽しんではいかがでしょうか—

(注)次回12月号で、福島神社にちなむ悪霊封じ関連のお話をいたしますので参考にしてください。